

(総務委員会)令和2年度事業計画

観光による地域の活性化を目指して、国、県、市および関係団体などとの連携を図り、下記について実施したい。

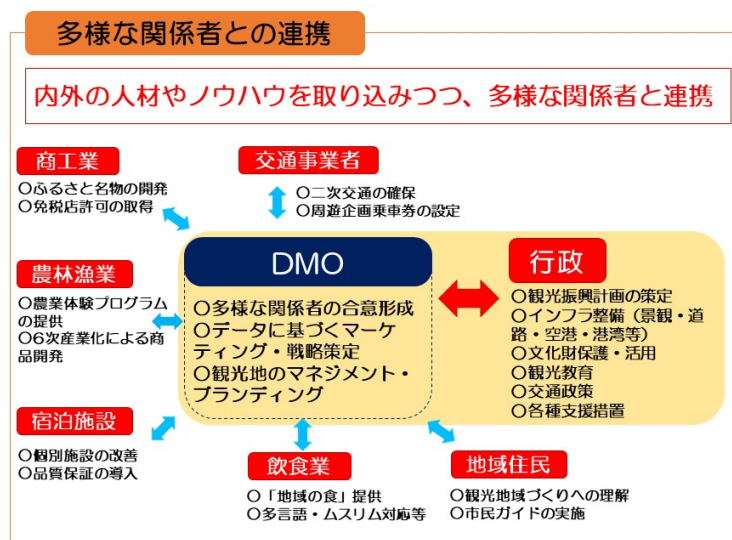
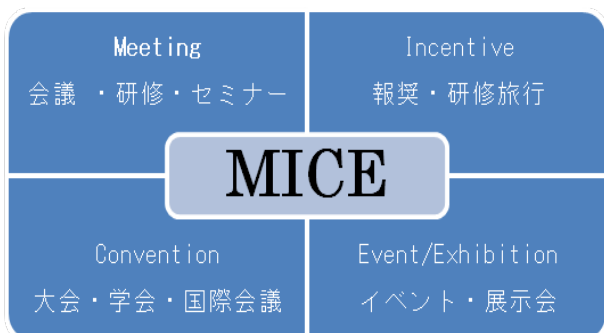
1. 協会事業全体に対する総合的な企画及び調整。
2. 国、県、市及び関係団体の事業への参加を通じて下呂温泉の情報発信と収集。
3. 広域観光の推進を目指して周辺地域、関係機関との連携。
4. 濃飛横断自動車道、リニア・エクスプレス中央新幹線「中津川駅」からのアクセス整備。
5. 「MICE」(Meeting、Incentive、Convention、Event/Exhibition)による誘客促進。
6. 下呂温泉のランドマークとなる外湯施設などの建設推進。
7. 飛騨・美濃じまんキャンペーン、エコツーリズムなどとの連携。
8. インバウンド推進を図る岐阜県の空港整備やアクセス充実のための諸活動。
9. 温泉を活かした健康保養地づくりの促進。
10. JR高山本線強化促進のための諸活動。
11. 下呂市並びに下呂商工会、下呂温泉旅館協同組合等関係団体との連携の強化。
12. 県及び近隣観光協会・商工会、市内観光協会など関係団体との連携。
13. 日本三名泉有馬・草津と韓国儒城・台湾台中との交流、情報交換。
14. 下呂温泉まつりの共催。
15. 市、市議会および行政機関、教育機関との意見交換会などの開催。
16. 日本文化の継承および芸妓芸能の育成。
17. 防犯活動の推進。
18. 観光関係功労者、優良従業員の表彰。
19. 会費、負担金の検討および会員の拡充。
20. 下呂温泉観光協会だよりの発行。
21. 事務局職員の人事評価制度作成。
22. 市内観光協会合併についての協議・推進。

(誘致宣伝委員会)令和2年度事業計画

昨年度は、官民一体となって取り組んだ調査・分析・研究を基に、全国各地へのマーケティングキャラバン・地域の魅力再発見・着地型観光への取り組みや、WEB等各種広告媒体への宣伝事業及び観光バス助成金等々による誘客促進により、年度末には新型コロナウイルス蔓延という大変厳しい中、年間宿泊者103万人を達成する事が出来ました。

誘致宣伝委員会では、新型コロナウイルス終息後いち早く立ち直るよう、日々変化していく観光市場・ニーズの変化・動向調査を継続し、セールス・宣伝活動を実行します。また、DMOをより理解し、内外の人材やノウハウを取り込みつつ多様な関係者と連携し、下呂市の魅力をお客さまに提供して地域における経済活動を活発化し、観光の力を最大限発揮出来るように取り組んで参ります。

1. エコツーリズムとDMOによる事業促進(E-DMO)・SDGs事業認定
2. 旅行形態についての調査、分析、マーケティングを継続
3. 全国各地へのキャンペーン・キャラバンの実施
4. 中部運輸局・岐阜県・岐阜県観光連盟との連携をより一層強化
5. JR東海はじめ旅行業者との連携
6. 宣伝用印刷物・販促物の作成とマスメディアに対する広告出稿
7. インターネット(SNS)を活用した情報発信事業
8. 下呂市、下呂商工会、下呂温泉旅館協同組合、下呂市内観光協会、下呂温泉合掌村下呂交流会館、下呂市観光客特別誘致対策協議会との連携
9. MICE(マイス)による観光客誘致の促進
10. インバウンド事業の促進
11. ドライブ旅行の誘致対策
12. 着地型旅行商品の積極的な取り組み
13. 観光の力を活かした移住定住促進



企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、イベント、展示会・見本市 (Event/Exhibition) の頭文字をとった造語である。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

(まちづくり委員会)令和2年度事業計画

本年度も市当局、議会と連携しながら下呂温泉街のまちづくりを進めて参ります。

近年温泉街にスイーツを中心とした店舗の出店が続いたことも相まって、多くの観光客に街歩きを楽しんで頂いております。今年度も歩いて楽しい街、SNSで発信して頂ける下呂温泉を目指し、更なる街歩きを促すための、また通りの活性化のための、魅力ある仕掛けを立案していく予定です。

レンタサイクルの運営も引き続き進めて参りまして、人の往来で賑やかな温泉街を目指します。

また、植樹・清掃活動を重点とした環境整備・植栽事業を行い、一年を通じて魅力ある街づくりを目指します。新しい時代の温泉地として街並みを整備し、名所作り、「美しい街」へ訪れるお客様へ十分な「おもてなし」をしたいと考えます。行政・各団体と連携して下記の事業を実施し、温泉地として「魅力あるまちづくり」を推進していきます。

1. まちづくり、まち歩きの推進及びレンタサイクル運営
2. 花木の植栽と定期的な管理（雨情公園、阿多野谷、しらさぎ緑地公園、少ヶ野河川敷）
3. 飛騨川・国道41号線クリーン大作戦の実施
4. 下呂温泉街の名所作りの推進
5. JR下呂駅の花餅飾り

(交流研修委員会)令和2年度事業計画

お越し頂いたお客様のご満足度を上げていくことが重要であると考えます。そこで、魅力ある温泉地づくり・街づくり等の為に観光先進地への研修事業(観光セミナー)を実施いたします。

同時に市内の観光資源、周辺観光地などお客様への細やかなご案内ができるよう、協会員(接客担当者)などを対象とした視察研修(おもてなし研修)も実施いたします。

また、観光による教育促進として「下呂小中コミュニティスクール」と連携するほか、「おもてなし委員会」とも連携して事業推進いたします。

1. 温泉地づくり・街づくり等の研修事業「観光セミナー」の開催
2. 市内外観光資源の視察事業「おもてなし研修会」の開催
3. 下呂小中コミュニティスクールとの連携
4. おもてなし委員会との協力

(おもてなし委員会)令和2年度事業計画

おもてなし委員会では観光客、地元の皆さんに下呂の楽しさ、観光客と地元の皆さんのふれあいを大切に数多くの皆さんに下呂温泉の良さ、楽しさ、心が温まる事業を展開し、その中で更に発展ができるように、改善を重ねより良い事業展開をしていきたいと思ひます。また、多くのお客様の安全を考えながらまた下呂に来ていただけるようなイベント運営をしていきたいと思ひます。

1. 歌塚供養祭 8月4日(日)
2. 下呂に恋するフォトラリー
3. キャンドルイルミネーション in 下呂温泉 12月24日(火)
4. 温泉街の各種イベントへの協力
5. 交流研修委員会との協力

(青年部)令和2年度事業計画

今年は一月初めの新型コロナウイルスの影響で多大な影響を観光産業は受けております。外出自粛による人の制限により、海外はもとより国内のお客様も激減しております。

この困難を乗り越え、下呂市にたくさんのお客様が来て頂ける様に準備してきます。

今年も引き続き地域の観光に着目しながら親会の活動へ尽力し、個人のスキルアップを目指したいと思ひます。そして、自分たちの会社へ反映できる活動を意識したいと思ひます。

例年の課題でもある人員拡大を行っていききたいと思ひます。会員全員で相談して、ワンチームで活動ができる青年部にしていききたいと思ひます。

1. 下呂温泉観光協会の諸事業への協力
2. 下呂温泉への誘客キャラバンへの参加
3. 下呂温泉の街並み整備に関する調査研究・花木の植栽や消毒、肥料やり
4. 下呂市内の体験施設研修の実施
5. 個人磨き事業の実施
6. 下呂温泉花火ミュージカル冬公演実行委員会への参画
7. 部員拡大